



勝沼小だより

甲州市立勝沼小学校

学校通信 No.6

文責 三枝 ゆかり

見たい！見せたい！勝小の一生懸命な姿を・・・



9月30日（土）運動会には最適な天候の中、勝小の運動会が開催できました。9月中旬には近隣で感染症流行、本校でも欠席や早退児童が増え心配な毎日でした。三連休前には、連休中の過ごし方に十分注意してほしいとお願いをしたところ、三連休明けからは、体調不良で欠席の児童はいたものの少数になりました。9月15日（金）から運動会の練習を始めましたが、一度も予定を変更することなく、計画通りに練習を重ねてきました。二週間という限られた時間です。表現は間に合うだろうか・・・運動会の歌は覚えられるだろうか・・・そんなことを運動会の週にも心配していました。しかし、児童の、勝小のパワーは、すごかった！驚きました！素晴らしい運動会になったと自信をもって言うことができます。

表現はどの学年も工夫があり素晴らしかったです。1・2年生はポンポンを上手に使い、たくさん「笑顔」がありました。題名通り、踊っている児童も、見ている私たちも「Happy」な気持ちになりました。3・4年生はフラフープを上手に使い、一人一人の見せ場と輪の美しさがありました。フラフープの輪が一つに重なっていくのが、児童の心の輪（和）に見えました。一人一人、自分の得意な技の披露もよかったです。そして、5・6年生。勝小ソーラン2023、ソーラン節だけでなく、自分たちで考えた踊り、組立、バルーン、集団演技等と盛り沢山で見応えがありました。6年生の最後の運動会にける強い思いと、6年生をしっかりと支えてくれた5年生の存在があったからこそその素晴らしい表現でした。移動も多かったので、覚えるのも大変だったと思いますが、素早い移動や大きなかけ声は迫力満点でした。さすが！高学年！これぞ勝小の姿です。

Happy♡



こんなにハラハラしたリレーが、これまであったでしょうか。それも、全学年ともです。最後まで一生懸命に走る児童、大きな声で応援する児童と保護者・・・ピストルがなるまで勝負の行方がわからないという本当に大接戦のリレーでした。どの学年もお互いの健闘を讃え合う大きな拍手が沸き起こりました。



3人4脚



ゴールテープを切ったのは・・・



学年ごとの種目も大変盛り上がりしました。半日開催ではありましたが、大玉や綱引きもあり、充実した運動会になりました。「勝ちたい!」という気持ちで本気で勝負するところが、勝小児童の良い所のひとつです。「優勝したい」という気持ちが強ければ強いほど、本気で練習します。この運動会に向けて、限られた練習時間の中で、どの組も最大限の努力をしてきました。結果は白組優勝。優勝は嬉しい、負けた赤組と青組は悔しそうでしたが、そういう様々な気持ちを感じることで、児童はまた成長していきます。体全体を使って応援したり、自分の気持ちを素直に表現したりすることができる児童の良さを、さらに伸ばしていきたいと思います。

参観して下さったご来賓の皆様方からも「とても良い運動会でした」とお褒めの言葉をいただきました。保護者の皆様には、早朝の準備から片付けのお手伝い、そして児童への温かく大きな声援を本当にありがとうございました。2学期は行事が多くありますので、今後ともご支援ご協力をよろしくお願いします。



芸術の秋 芸術鑑賞教室

10月3日に芸術鑑賞教室がありました。カルテット・スピリタスという4人のサクソ奏者が来てくださいました。楽器の説明や名曲を、工夫しながら演奏してくれました。初めて聞く音色で、とても楽しい会になりました♪

創立150周年記念式典 11月11日

記念式典については、すでにお知らせをした通りです。式典に向けて児童もスライドの撮影をしたり、校歌を練習したりしています。ぜひ、保護者の皆様や祖父母の皆様にお越しいただき、一緒にお祝いをしていただきたいと思います。お待ちしております

13日(金)までにご回答をお願い致します!

学校へのご意見ご要望などは→こちらへどうぞ。

<https://forms.gle/BM6A2SCgZuDgL9uC6>

